

第 122 回温度計測部会 見学会 報告

「浜松ホトニクス株式会社中央研究所見学会」

主催・企画：計測自動制御学会 計測部門 温度計測部会

協賛：計測自動制御学会中部支部、応用物理学会、システム制御情報学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本機械学会、日本航空宇宙学会、日本鉄鋼協会、日本電気計測器工業会、日本リモートセンシング学会

第 122 回温度計測部会見学会は、2007 年 4 月 20 日、浜松ホトニクス中央研究所において開催されました。浜松駅前に集合ののち、貸切バスで中央研究所に向かいました。中央研究所では、まず研究所の概要、PET (positron emission tomography)、テラヘルツ波に関する講演を頂きました。最先端の PET 用センサや、浜松ホトニクスの PET への取組、また、テラヘルツ波の発生・検出やその応用など、大変興味深い話を伺い、参加者からも活発な質問がありました。その後、中央研究所内の見学にうつり、カミオカンデのために開発された直径 20 インチの光電子増倍管、光センサ、光通信やフォトンカウンティングのデモンストレーション、ハイパワー半導体レーザー、空間光変調素子といった光技術に関する応用研究・開発の現場を見学させて頂きました。見学終了後は貸切バスで浜松駅前に戻り、解散となりました。

今回は 27 名の方に参加頂き、ありがとうございました。首都圏を離れて東海地方での開催ということで、中京方面からも多数参加頂きました。また、最先端の光技術を分かり易く説明頂いた浜松ホトニクス中央研究所の皆様にも、お礼申し上げます。

期 日： 2007 年 4 月 20 日(金) 13:30～17:00

会 場： 浜松ホトニクス 中央研究所

住所： 静岡県浜松市平口 5000

スケジュール：

13:30～13:35 開会挨拶／主査 群馬大学 伊藤直史

13:35～14:00 浜松ホトニクス中央研究所の概要説明

14:00～14:30 浜松ホトニクスにおけるPET研究

中央研究所 研究主幹 部長 山下貴司

14:30～15:00 フェムト秒パルス光を利用したテラヘルツ波の発生・計

測

中央研究所 第11研究室 室長 高橋宏典

15:00～15:10 休憩

15:10～16:40 施設見学(光通信, 高速度カメラ, PET, 光 CT, 微弱光
カメラ等)

16:40～16:55 質疑応答

16:55～17:00 閉会挨拶／副主査 産総研 笹嶋尚彦

17:10 浜松ホトニクス中央研究所出発

18:00 頃解散(JR 浜松駅)